

木曾観測所

(本文 24 頁)

竣工した建物群

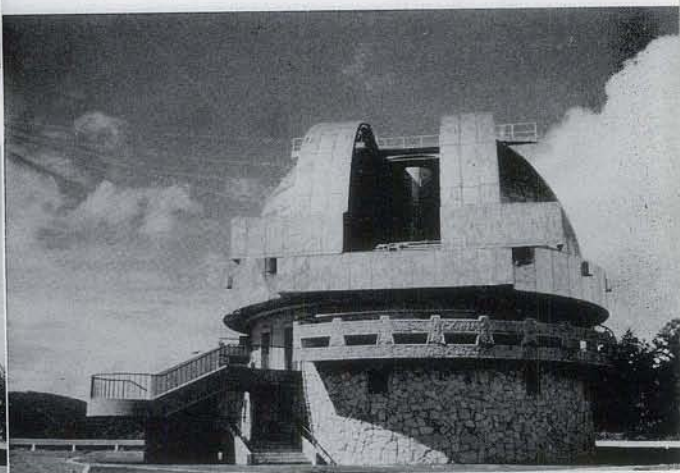


◀ 東側の山腹から俯瞰した観測所全景

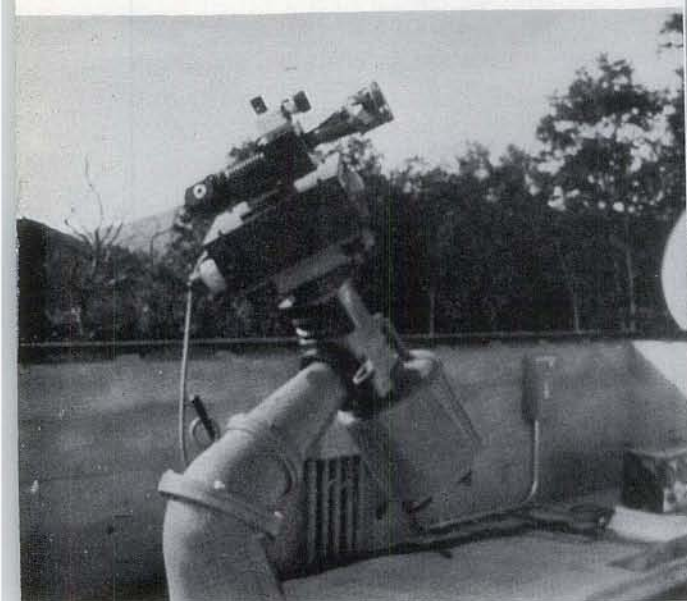
本館（左）、シュミット望遠鏡ドーム（中央）、夜天光観測室（右）が並んで見える。手前へ延びているのが天文台の取付け道路で、三岳村と上松町を結ぶ林道へつながる。
(日本光学提供)



▲ 本館：研究棟，管理棟，宿泊棟を兼ねている。



▲ 105 cm シュミット望遠鏡ドーム（直径 16.2 m）。



▲ 夜天光赤道儀に比較受光器を載せたところ。



▲ 夜天光観測室

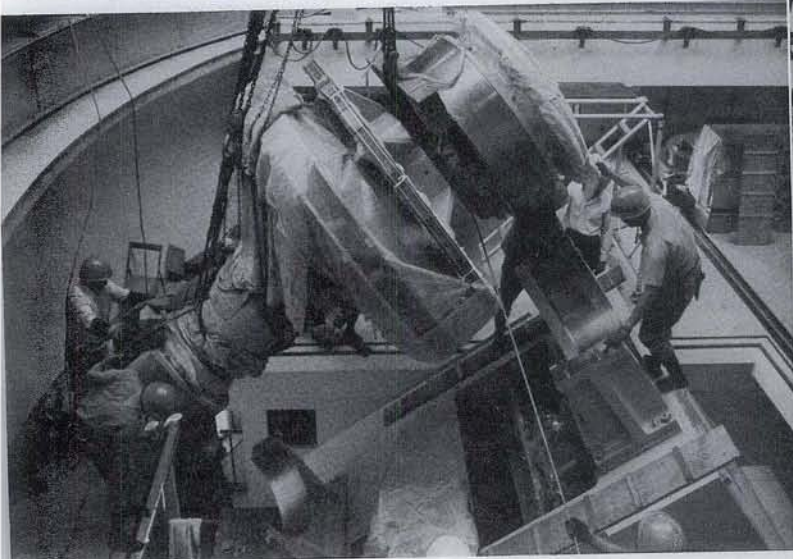
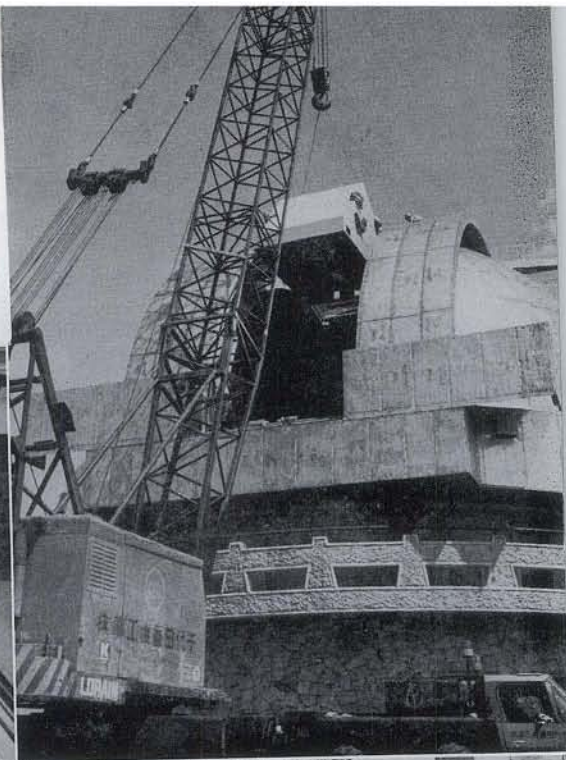
器械は左の建物の屋上および右のスライディングルーフ内の赤道儀架台に据付けられる。

アルバム

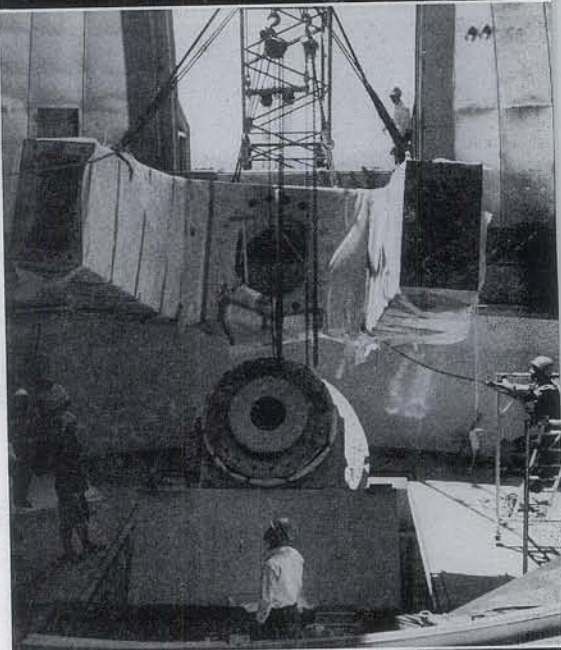
記事参照)

シュミット望遠鏡の組立て

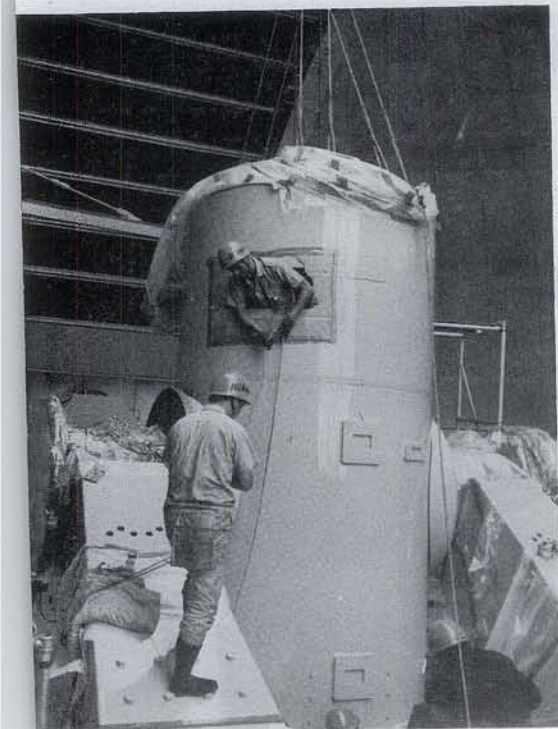
96トンクレーンで架台搬入。▶



▲ 架台へ極軸を据付ける。



▶ 極軸へフォークを取付ける所。



▶ 組立てを終わってバランス取り。

▲ 中央鏡筒をフォークに取り付け、さらにカメラ鏡筒をその上へ継ぎ足した所。

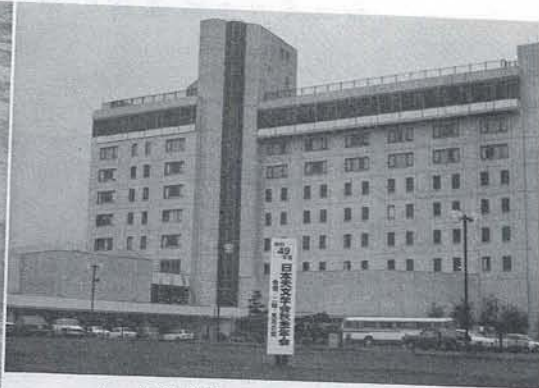


年 会 点 描



▲ 記念写真

▼ 会場風景



▲ 会場全景

▼ 懇親会場



飛 驒 天 文 台 エ ク ス カ ー シ ョ ン

▼ 65 cm 屈折・見学



▲ 60 cm 反射・見学